



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社

コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鮫島 光

問合せ先責任者 (役職名) 経営役員CFO、CIO (氏名) 萩本 仁 (TEL) 03-6742-8550

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	831,557	7.7	144,867	8.5	146,587	11.2	109,547	11.1	109,547	11.1	194,839	37.3
2025年3月期第3四半期	772,235	13.1	133,496	26.5	131,828	24.7	98,622	23.4	98,622	23.4	141,907	△1.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	74.27	74.25
2025年3月期第3四半期	66.53	66.51

(参考) 調整後営業利益 2026年3月期第3四半期 173,466百万円 2025年3月期第3四半期 159,301百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,256,937	1,522,327	1,522,327	67.5
2025年3月期	1,828,393	1,368,535	1,368,535	74.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2026年3月期	—	15.00	—		
2026年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		調整後 営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	1,108,000	6.9	221,500	8.9	181,500	15.1	136,000	16.3	円 銭 92.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

・通期業績予想前提レート : 1ドル=148円、1ユーロ=169円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社 (社名) Organ0x Limited、除外 1社 (社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,480,559,680株	2025年3月期	1,480,559,680株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	5,487,590株	2025年3月期	5,608,213株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	1,475,020,866株	2025年3月期3Q	1,482,405,016株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(要約四半期連結損益計算書)	7
(要約四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(非金融資産の減損)	13
(企業結合等関係)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日、以下「当第3四半期」）においては、グローバルで医療需要が拡大し、当社グループの販売は好調に推移しました。

当第3四半期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
売上収益	772,235	831,557	7.7	8.6
売上総利益	422,138	445,656	5.6	6.8
調整後営業利益	159,301	173,466	8.9	11.6
営業利益	133,496	144,867	8.5	10.9
税引前四半期利益	131,828	146,587	11.2	—
四半期利益	98,622	109,547	11.1	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益	98,622	109,547	11.1	—

当第3四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

地域	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
米州	290,572	322,939	11.1	14.5
欧州	159,301	175,256	10.0	5.9
中国	66,456	69,002	3.8	5.4
アジア他	91,039	95,880	5.3	8.3
海外計	607,369	663,078	9.2	10.3
日本	164,866	168,479	2.2	2.2
合計	772,235	831,557	7.7	8.6

<売上収益>

売上収益は、前年同期比7.7%増の8,316億円となりました。

海外は、アクセス製品を中心としたインターベンショナルシステムズ事業及び血漿イノベーションビジネスの拡大を背景に、前年同期比9.2%の増収となりました。

日本は、ニューロ事業及びファーマシューティカルソリューション事業の売上が好調に推移し、前年同期比2.2%の増収となりました。

<利益>

売上総利益は、売上収益の増加を中心に、前年同期比5.6%増の4,457億円となりました。

調整後営業利益は、売上総利益の増加により、前年同期比8.9%増の1,735億円となりました。

営業利益、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、売上総利益等の増加により、いずれも増益となりました。

なお、当社グループは、当社グループが適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない、調整後営業利益という業績管理指標を追加的に開示しております。調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益であり、セグメント利益と一致しています。

調整後営業利益は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理に利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)					
報告セグメントの名称		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
心臓血管カンパニー	売上収益	464,133	496,758	7.0	7.9
	(海外)	423,879	454,369	7.2	8.2
	(日本)	40,253	42,389	5.3	5.3
メディカルケアソリューションズ カンパニー	売上収益	159,732	163,184	2.2	2.2
	(海外)	44,641	47,445	6.3	6.4
	(日本)	115,091	115,738	0.6	0.6
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	148,155	168,532	13.8	15.6
	(海外)	138,848	158,410	14.1	16.1
	(日本)	9,307	10,122	8.8	8.8
OrganOx	売上収益	—	2,852	—	—
	(海外)	—	2,852	—	—
	(日本)	—	—	—	—

<心臓血管カンパニー>

海外は、為替による下押し影響を受けながらも、インターベンショナルシステムズ事業を中心に増加し、前年同期比7.2%の増収となりました。日本は、インターベンショナルシステムズ事業及びニューロ事業の売上が増加し、前年同期比5.3%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比7.0%増の4,968億円となりました。

<メディカルケアソリューションズカンパニー>

日本は、一部事業の終了等を受けてホスピタルケアソリューション事業が減収したものの、ファーマシューティカルソリューション事業が伸長し、前年同期比0.6%の増収となりました。海外は、北米及び欧州で売上が増加し、前年同期比6.3%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比2.2%増の1,632億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

北米における血漿イノベーションビジネスの展開加速に伴いグローバルブラッドソリューションが好調に推移した結果、グローバルの売上収益は前年同期比13.8%増の1,685億円となりました。

<OrganOx>

当社は、2025年10月29日付でOrganOx社の全株式を取得し、同社を完全子会社化しました。

これによりOrganOx社は当社の連結子会社となり、連結会計上の業績につきましては、会計基準に基づき、取得日以降の業績を当社の連結業績として開示しております。

当該セグメントの売上高は、北米市場を中心とした事業拡大により、29億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、4,285億円増加して2兆2,569億円となりました。これは主に、OrganOx社の取得等により有償無形資産が2,553億円増加、生産設備への投資やドイツレバークーゼン工場の取得等により有形固定資産が632億円増加、為替相場が円安方向に推移した影響等により棚卸資産が431億円増加したことによるものです。

負債合計は、2,748億円増加して7,346億円となりました。これは主に、OrganOx社の買収を目的とした借入れ等により社債及び借入金が増加した2,249億円増加したことによるものです。

資本合計は、1,538億円増加して1兆5,223億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により1,095億円増加、為替相場が円安方向に推移した影響等に伴うその他の包括利益の計上により853億円増加した一方で、剰余金の配当により413億円減少したことによるものです。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,270	141,937	△2,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,376	△315,745	△265,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,708	177,633	269,342
現金及び現金同等物の四半期末残高	212,556	237,998	25,442

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,419億円となりました。税引前四半期利益1,466億円、減価償却費及び償却費689億円、法人所得税の支払額391億円が主な要因です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、3,157億円となりました。OrganOx社やドイツレバークーゼン工場の取得等に伴う関係会社又はその他の事業の取得による支出2,480億円、生産設備等への投資に伴う有形固定資産の取得による支出500億円、新ITシステムへの投資等に伴う無形資産の取得による支出115億円が主な要因です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、1,776億円となりました。OrganOx社の買収を目的とした借入れによる収入2,398億円、配当金の支払額412億円、長期借入金の返済による支出150億円が主な要因です。

また、上記に加えて、現金及び現金同等物に係る換算差額により123億円増加した結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より161億円増加して2,380億円となりました。

（4）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2025年11月12日に発表した連結業績予想に変更はありません。医療機器・医薬品業界を取り巻く環境の変化や為替レートの動向等、事業環境は不透明な状況が続くことが予想されますが、当社グループは目標の達成に向けて、医療の質と効率の向上に貢献する高付加価値製品の開発及び販売拡大、継続的な原価改善、販売費及び一般管理費の効果的な運用等に注力してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	221,872	237,998
営業債権及びその他の債権	176,854	213,502
その他の金融資産	388	116
棚卸資産	294,385	337,514
未収法人所得税等	3,218	1,790
その他の流動資産	26,776	24,632
流動資産合計	723,496	815,555
非流動資産		
有形固定資産	431,078	494,245
のれん及び無形資産	545,243	800,499
持分法で会計処理されている投資	1,927	1,696
その他の金融資産	40,925	51,196
繰延税金資産	31,077	38,328
その他の非流動資産	54,645	55,414
非流動資産合計	1,104,897	1,441,381
資産合計	1,828,393	2,256,937

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	91,029	97,486
社債及び借入金	15,000	299,833
その他の金融負債	7,834	8,999
未払法人所得税等	23,836	22,423
引当金	242	269
その他の流動負債	103,022	110,688
流動負債合計	240,965	539,701
非流動負債		
社債及び借入金	159,838	99,897
その他の金融負債	32,401	39,955
繰延税金負債	5,835	32,884
退職給付に係る負債	6,388	6,816
引当金	617	914
その他の非流動負債	13,809	14,439
非流動負債合計	218,891	194,907
負債合計	459,857	734,609
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,725	51,658
自己株式	△14,866	△14,546
利益剰余金	1,016,160	1,084,391
その他の資本の構成要素	276,800	362,108
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,368,535	1,522,327
資本合計	1,368,535	1,522,327
負債及び資本合計	1,828,393	2,256,937

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上収益	772,235	831,557
売上原価	350,096	385,901
売上総利益	422,138	445,656
販売費及び一般管理費	281,083	295,124
その他の収益	4,130	6,622
その他の費用	11,688	12,287
営業利益	133,496	144,867
金融収益	2,603	4,110
金融費用	3,824	1,759
持分法による投資損失	△446	△630
税引前四半期利益	131,828	146,587
法人所得税費用	33,206	37,040
四半期利益	98,622	109,547
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	98,622	109,547
四半期利益	98,622	109,547
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	66.53	74.27
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	66.51	74.25

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期利益	98,622	109,547
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△642	△523
確定給付制度の再測定	△30	46
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△672	△477
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	43,910	85,770
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△9	—
ヘッジコスト	56	—
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	43,957	85,770
その他の包括利益	43,285	85,292
四半期包括利益	141,907	194,839
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	141,907	194,839
四半期包括利益	141,907	194,839

（注） 上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素		
2024年4月1日時点の残高	38,716	51,752	△12,436	954,679	294,379	1,327,090	1,327,090
四半期利益	—	—	—	98,622	—	98,622	98,622
その他の包括利益	—	—	—	—	43,285	43,285	43,285
四半期包括利益合計	—	—	—	98,622	43,285	141,907	141,907
自己株式の取得	—	△32	△30,003	—	—	△30,036	△30,036
自己株式の処分	—	△191	448	—	△256	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△35,626	—	△35,626	△35,626
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	131	—	△131	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	1,961	△1,961	—	—
株式報酬取引	—	7	169	—	55	231	231
所有者との取引額合計	—	△84	△29,386	△33,797	△2,163	△65,431	△65,431
2024年12月31日時点の残高	38,716	51,667	△41,823	1,019,504	335,501	1,403,566	1,403,566

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素		
2025年4月1日時点の残高	38,716	51,725	△14,866	1,016,160	276,800	1,368,535	1,368,535
四半期利益	—	—	—	109,547	—	109,547	109,547
その他の包括利益	—	—	—	—	85,292	85,292	85,292
四半期包括利益合計	—	—	—	109,547	85,292	194,839	194,839
自己株式の取得	—	—	△1	—	—	△1	△1
自己株式の処分	—	△40	52	—	△12	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△41,300	—	△41,300	△41,300
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	62	—	△62	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	46	△46	—	—
株式報酬取引	—	△88	268	—	74	254	254
所有者との取引額合計	—	△66	319	△41,316	15	△41,047	△41,047
2025年12月31日時点の残高	38,716	51,658	△14,546	1,084,391	362,108	1,522,327	1,522,327

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	131,828	146,587
減価償却費及び償却費	63,985	68,949
減損損失	7,128	4,766
持分法による投資損益（△は益）	446	630
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△760	1,118
受取利息及び受取配当金	△2,502	△2,882
支払利息	1,579	1,753
為替差損益（△は益）	1,817	△3,716
固定資産除売却損益（△は益）	△1,171	409
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△3,999	△24,346
棚卸資産の増減額（△は増加）	△12,934	△10,847
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△1,170	△7,830
その他	2,353	5,216
小計	186,601	179,808
利息及び配当金の受取額	2,726	3,058
利息の支払額	△1,470	△1,876
法人所得税の支払額	△43,587	△39,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,270	141,937
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△211	△129
定期預金の払戻による収入	1,397	1,130
有形固定資産の取得による支出	△42,917	△50,042
有形固定資産の売却による収入	2,427	271
無形資産の取得による支出	△10,419	△11,497
政府補助金による収入	637	70
有価証券の取得による支出	△4,896	△7,521
有価証券の売却による収入	3,763	—
関係会社又はその他の事業の取得による支出	△250	△248,025
関係会社の清算による収入	92	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,376	△315,745

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 （△は減少）	15,000	—
長期借入れによる収入	29,969	239,808
長期借入金の返済による支出	△160,278	△15,000
社債の発行による収入	69,826	—
リース負債の返済による支出	△6,014	△5,926
自己株式の取得による支出	△30,051	△1
配当金の支払額	△35,580	△41,245
デリバティブの決済による収入	25,420	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,708	177,633
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,488	12,300
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,673	16,126
現金及び現金同等物の期首残高	204,883	221,872
現金及び現金同等物の四半期末残高	212,556	237,998

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

2025年10月29日付でOrgan0x社の全株式を取得し、完全子会社化したことにより、当第3四半期連結会計期間より、新たに「Organ0x」を報告セグメントとして追加しております。なお、当該追加が前四半期連結会計期間及び既存の報告セグメントにおけるセグメント情報に与える影響はありません。

したがって、当社は、社内カンパニー制、または製品群別のセグメントを基礎として構成された「心臓血管カンパニー」、「メディカルケアソリューションズカンパニー」、「血液・細胞テクノロジーカンパニー」及び「Organ0x」の4つを報告セグメントとしております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	合計		
売上収益						
外部顧客への 売上収益	464,133	159,732	148,155	772,021	213	772,235
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	117,924	19,217	19,805	156,947	2,354	159,301
買収無形資産の償却費	△7,612	—	△8,426	△16,039	△104	△16,143
一時的な損益(注) 2						△9,661
営業利益						133,496
金融収益						2,603
金融費用						△3,824
持分法による投資損益						△446
税引前四半期利益						131,828

（注） 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額213百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額2,354百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△1,667百万円、棚卸資産の調整額3,166百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△9,661百万円には、事業再編費用△7,934百万円、製薬会社との新規受託製造プロジェクトの中止に伴う建設仮勘定等の減損△2,929百万円等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュ ーションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	OrganOx	合計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	496,758	163,184	168,532	2,852	831,328	229	831,557
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	129,338	19,732	25,223	517	174,812	△1,346	173,466
買収無形資産の償却費	△8,020	—	△8,209	△1,038	△17,268	151	△17,116
一時的な損益(注) 2							△11,482
営業利益							144,867
金融収益							4,110
金融費用							△1,759
持分法による投資損益							△630
税引前四半期利益							146,587

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額229百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額△1,346百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△1,250百万円、棚卸資産の調整額2,053百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△11,482百万円には、注記事項「(非金融資産の減損)」に記載の減損損失、これに伴う関連費用がそれぞれ△4,766百万円、△3,433百万円、買収関連費用△3,308百万円等が含まれております。

(非金融資産の減損)

当第3四半期連結累計期間に認識した減損損失4,766百万円は、主に以下の理由によるものです。

(米州子会社が保有するインターベンショナルシステムズ事業に関する独占販売権の契約見直し)

当第3四半期連結累計期間において、心臓血管カンパニーに属する独占販売権について、提携方法の見直しに伴い同独占販売権に関する契約を終了したことによる減損損失4,461百万円を計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、その価値はゼロとしております。その他の無形資産について認識した当該減損損失は、要約四半期連結損益計算書の「その他の費用」に含まれております。

(企業結合等関係)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

WuXi Biologics社のレバークーゼン工場の取得

(1) 企業結合の概要

① 事業譲受の相手企業の名称及び事業の内容

事業譲受の相手企業の名称：WuXi Biologics社

事業の内容：医薬品開発製造受託（CDMO）

(注) CDMO企業である同社が保有していたドイツレバークーゼンの薬剤製品工場を取得しています。

② 取得日

2025年9月30日

③ 企業結合の主な理由

当社グループは、薬剤に適した素材を用いた薬剤充填用シリンジ等の容器並びに投与デバイスを開発するとともに、高度な製造技術を活かした医薬品と医療機器のコンビネーションプロダクトのCDMO事業を手掛けており、同事業のグローバル化を今後の成長戦略の一つとして位置付けております。

今回の買収で取得する薬剤製品工場を、当社グループとして初となる海外のCDMO生産拠点として活用することにより、生産キャパシティの拡充並びにグローバル対応力の強化を図り、CDMO事業のグローバル展開を加速させます。

(2) 取得対価、取得資産及び引受負債の公正価値、のれん

(単位：百万円)

科目	金額
棚卸資産	156
有形固定資産	12,654
無形資産	568
繰延税金資産	678
資産合計	14,058
その他の金融負債	△117
繰延税金負債	△139
負債合計	△256
支払対価（現金）	27,104
為替換算差額	14
取得対価合計（注） 1	27,119
のれん（注） 2	13,317

(注) 1. 取得対価は、取得日における公正価値を基礎として、取得した資産及び引き受けた負債に配分しております。取得した資産及び負債への配分は確定しておらず、上記金額は現時点での最善の見積りによる暫定的な公正価値であるため、取得日時点で存在していた事実や状況に関する追加的な情報が得られ評価される場合、取得日から1年間は修正されることがあります。

2. のれんは、今後の事業展開により期待される将来の超過収益力です。税務上損金算入可能と見込まれるのれんの金額は発生していません。

(3) 取得関連費用

当該企業結合に係る取得関連費用に重要性はありません。

(4) 被取得事業の売上収益及び四半期利益

要約四半期連結損益計算書に与える影響額に重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

(5) 企業結合が期首に完了したと仮定した場合の連結に与える影響（プロフォーマ情報）

当該影響額に重要性が乏しいことから、記載を省略しております。なお、当該プロフォーマ情報は監査を受けておりません。

Organ0x社の株式の取得

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称：Organ0x Limited

被取得企業の事業の内容：臓器保存デバイスの製造・販売

② 取得日

2025年10月29日

③ 取得した議決権付資本持分の割合

取得日直前に所有していた議決権比率 0.5%

取得日に追加取得した議決権比率 99.5%

取得後の議決権比率 100%

④ 企業結合の主な理由

本買収を通じて当社グループは、未充足ニーズが大きく存在し、今後も高い成長が期待できる臓器移植関連分野に参入します。当社が医療機器開発において長年培ってきた技術力と専門性に、Organ0x社が有する常温機械灌流（NMP：Normothermic Machine Perfusion）の知見やノウハウを融合することで、革新的な臓器保存デバイスをグローバルに提供してまいります。これにより、移植用臓器の使用率向上、マージナルドナーの臓器の活用促進、移植後成績の改善、夜間や緊急の移植手術の回避による医療従事者の負担軽減など、臓器移植に関する様々な課題を解決し、待機患者への移植機会の拡大及び移植医療の発展に貢献します。

⑤ 被取得企業の支配を獲得した方法

株式の取得

(2) 対価

(単位：百万円)

内訳	金額
現金	224,576
取得日以前に保有していた資本持分の公正価値（注）2	1,019
取得対価合計	225,596

(注) 1. 当該企業結合に係る取得関連コスト3,171百万円を要約四半期連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に含めて表示しております。

2. 当社は、企業結合以前に有していたOrgan0x社に対する0.5%の資本持分を公正価値で測定した結果、570百万円の利得を認識しました。当該利得は、要約四半期連結損益計算書の「その他の収益」に含まれております。

(3) 取得資産及び引受負債の公正価値、のれん（注） 1

（単位：百万円）

科目	金額
流動資産	
現金及び現金同等物	4, 140
営業債権及びその他の債権	2, 106
棚卸資産	14, 251
その他	2, 123
非流動資産	
有形固定資産	4, 328
無形資産（注） 2	100, 373
その他	4, 166
流動負債	
営業債務及びその他の債務	△2, 234
その他	△4, 339
非流動負債	
その他の金融負債	△876
繰延税金負債	△27, 797
純資産	96, 242
取得対価合計	225, 596
のれん（注） 3	129, 353

- （注） 1. 取得対価は、取得日における公正価値を基礎として、取得した資産及び引き受けた負債に配分しております。取得した資産及び負債への配分は確定しておらず、上記金額は現時点での最善の見積りによる暫定的な公正価値であるため、取得日時点で存在していた事実や状況に関する追加的な情報が得られ評価される場合、取得日から1年間は修正されることがあります。
2. 無形資産は、主に技術資産及び仕掛研究開発資産です。
3. のれんは、今後の事業展開により期待される将来の超過収益力、個別認識の要件を満たさない無形資産です。税務上損金算入可能と見込まれるのれんの金額は発生していません。

(4) 子会社の取得による支出

（単位：百万円）

科目	金額
現金による取得対価	224, 576
取得日に被取得企業が保有していた現金及び現金同等物	4, 140
子会社の取得による現金支払額	220, 435

(5) 被取得企業の売上収益及び四半期利益

要約四半期連結損益計算書に与える影響額に重要性が乏しいことから、記載を省略しております。外部顧客への売上収益及びセグメント利益については、注記事項「（セグメント情報）」に記載しております。

(6) 企業結合が期首に完了したと仮定した場合の要約四半期連結財務諸表に与える影響（プロフォーマ情報）

当該影響額に重要性が乏しいことから、記載を省略しております。なお、当該プロフォーマ情報は監査を受けておりません。